



米国市場に提供することで、米国が問題視

ニューヨークを拠点に、BENTO（弁当）事業を展開するフジケータリング（FUJI Catering）は、食の不均等の解消に取り込むNPO法人TABLE FOR TWO（TFT）と提携、ヘルシー弁当「FUJI-TFT弁当」を販売している。

TFTは、発展途上の食糧不足と先進国の肥満や生活習慣病、この食の不均等を解消すべく2007年に創設。この理念にフジケータリングが賛同し、コラボレーションが実現した。

栄養価が高く、ヘルシーな弁当を米国市場に提供することで、米国が問題視

フジケータリング

TFTとコラボ NY拠点にヘルシー弁当

発展途上国に代金の25セント分を寄付

する肥満などの解消に貢献。弁当代のうち、25セントがアフリカなどの発展途上国に寄付される。これは、同地で暮らす子供らの給食1食分に相当する。

弁当になじみのない米国に弁当を売り込むこと自体至難の業だが、温かい食事を好む米国人に合わせ、保温タイプの弁当箱を使用するなど、さまざまなアイデアをもって提供している。

「米国は社会貢献が進んでいるが、『食』につながるものほとんどない」と言う古川徹社長。「このたび、FUJI-TFT弁当専用のクレジットカード「FUJI-TFT Card」を作りました。これを機に、多くの米国の人々にこの社会貢献活動を、そしてBENTOに関心を持ってもらいたい」と話す。

現在、コロンビア大学のカフェをはじめ、さまざまな企業や団体が同社の呼び掛けに参画。「FUJI-TFT弁当」は事前予約で購入することができる。



「FUJI-TFT弁当」
（上）照り焼きチキン
（下）鮭の照り焼き、各
8・50ドル＋0・25ドル